

万華鏡

甲府商業高校 図書室
令和3年12月
NO.6



今年も残すところあと僅かとなりました。
皆さんにとってどんな1年だったでしょうか。
ぜひ、良い締めくくりができるように残り頑張りましょう！



第67回 青少年読書感想文 山梨県コンクール入賞者

課題読書の部

佳作 1-5 加藤 題名「ありのままの自分」 『水を縫う』

自由読書の部

佳作 1-1 小串 題名「大切なものを見失う前に」 『世界から猫が消えたなら』
佳作 1-5 杉本 題名「見えない誰かの言葉で救われる」 『二平方メートルの世界で』
佳作 1-6 中尾 題名「47の日本製」 『日本製』
佳作 1-6 佐野 題名「自分の居場所は必ずある」 『かがみの孤城』

贈りたい本大賞 優秀賞

- 植松 大貴 「兄へ」 『チョコレート革命』(俵万智/著 河出書房新社)
- 鮫田 汐里 「高校生」 『朔と新』 (いとうみく/著 講談社)

ぶち古本市を開催します

期間：令和3年12月13日(月)～12月17日(金) ※16日(木)除く
時間：16:00～17:00
場所：図書室

自分が読まなくなった本との交換もできます。

***** 家にある不要な本を持ってきてください！

11月27日(月)～12月10日(金)までに図書委員が集めます。*****



冬休み特別貸出を実施しています

貸出冊数：1人5冊

返却期限：2022年1月7日(金)



新着本紹介

『白光』

朝井まかて/著 文藝春秋

書籍紹介：絵を学びたい一心で明治の世にロシアへ芸術と信仰の狭間でまがき辿り着いた境地——日本初のイコン画家、山下りん激動の生涯を力強く描いた渾身の大作。

『ぼくはイエローでホワイトで、ちょっとブルー2』

ブレイティみかこ/著 新潮社

書籍紹介：授業でのスタートアップ実習、助け合ってきた隣人との別れ、そして母の国での祖父母との旅。中学生の「ぼく」は「事件」続きの暮らしの中で、大人へのらせん階段を昇っていく。親子の成長物語、完結。

『水野瀬高校放送部の四つの声』

青谷真未/著 早川書房

書籍紹介：弱小放送部に集まった4人の高校生。彼らはそれぞれ言葉にできない悩みを抱えていた。友達、家族、将来…ままならない思いを声に託した高校生たちの1年を綴る、声と祈りの青春群像。

『火星に住むつもりです』

村木風海/著 光文社

書籍紹介：二酸化炭素を吸い取れば、地球も守れて火星にも行ける！誰もがボタンひとつで二酸化炭素を回収できる世界最小の二酸化炭素直接空気回収装置「ひやっしー」と、二酸化炭素が切り拓く未来を紹介する。

『国境なき医師団を見に行く』

いとうせいこう/著 講談社

書籍紹介：大震災後のハイチで新生児の命を救う産科救急センター、中東やアフリカから難民が流れ込むギリシャの難民キャンプ支援、フィリピンのスラムで女性を守る性教育プロジェクト、南スーダンから100万人の難民が流入したウガンダでの緊急支援——。各国のリアルな現場を訪ね大きな話題となったルポルタージュ。

『ムスコ物語』 ヤマザキマリ/著 幻冬舎 『民王シベリアの陰謀』 池井戸潤/著 KADOKAWA
『経営者図鑑』 鈴木博毅/著 かんき出版 『ガラスの海を渡る舟』 寺地はるな/著 PHP 研究所
『子ども六法の使い方』 山崎聡一郎/著 弘文社 『硝子の塔の殺人』 知念実希人/著 実業之日本社
『資源争奪の世界史』 平沼光/著 日本経済新聞社 『人生の一冊の絵本』 柳田邦男/著 岩波書店
『さよならの向う側』 清水晴木/著 マイクロマガジン社 『武田三代』 平山優/著 PHP 研究所
『明日の世界が君に優しくありますように』 汐見夏衛/著 スターツ出版
『シャトレーゼは、なぜ「おいしくて安い」のか』 斉藤寛/著 CCCメディアハウス